

震災復興支援活動の記録

住所 ※①市町名は公開 させていただきます す	〒	(事務局記入欄)
	(①市・郡・町)	芦屋市
	(②区・町・字)	
	(③丁目・番地等)	
	(④Tel)	
氏名 団体名	芦屋いおし会	
活動の内容 (名称 期間 場所 具体的内容 うれしかったこと 困ったことなど)	<ul style="list-style-type: none"> ・名称 「ふれあひ食事会」 ・期間 平成12年12月～平成13年3月 各会場 月1回 ・場所 南芦屋浜高層田地 県庁コミュニティプラザ 及び 市庁コミュニティプラザ ・内容 <ul style="list-style-type: none"> ・昼食の提供 ・食生活についてのアドバイス ・対象者 南芦屋浜高層田地×居住者 約20名 ・コミュニティプラザの調理設備は狭いため、作業はしづらかったが、栄養バランスのとれた食事は、大変喜ばれた。 	

震災復興支援活動の記録

<p>住所</p> <p>※①市町名は公開させていただきます</p>	<p>〒</p> <p>(①市・郡・町) 草履市</p> <p>(②区・町・字)</p> <p>(③丁目・番地等)</p> <p>(④TEL)</p>	<p>(事務局記入欄)</p>
<p>氏名 団体名</p>	<p>草履市婦人会の長 広瀬忠子 / 日赤奉仕団委員長</p>	
<p>活動の内容</p> <p>名称 期間 場所 具体的内容 うれしかったこと 困ったことなど</p>	<p>① 1月18(地震翌日)よりボランティア活動奉仕 3週間 草履市内全域</p> <p>② 地震後の情報・広報活動 毎日広報車に乗り「今日はどこに何か出来る など」いろいろ市よりの情報又知識を 総日市内くまなく広報しました。7台の広報車 にのるボランティア達の指導も毎日行なった</p>	
	<p>③ 避難所の人達のプライバシーのため2枚折の 扇風機のおな紅切りを提案し配り喜ばした</p> <p>④ 仮設住宅建設のため切らした桜の枝を配り花見非に及 喜ばした</p> <p>⑤ その他被災したくなる市民のため婦人会創立 40周年記念事業のため積立金で「鎮魂の鐘」(通称 と市民センター前庭に寄贈し毎年1.17早朝 反響の鐘) 役員が集り撞き冥福を祈っています</p>	

震災復興支援活動の記録

<p>住所</p> <p>※①市町名は公開させていただきます</p>	<p>〒</p> <p>(①市・郡・町)</p> <p>芦屋市</p> <p>(②区・町・字)</p> <p>(②丁目・番地等)</p> <p>(④TEL)</p>	<p>(事務局記入欄)</p>
<p>氏名 団体名</p>	<p>芦屋市立精道小学校</p>	
<p>活動の内容</p> <p>名称</p> <p>期間</p> <p>場所</p> <p>具体的内容</p> <p>うれしかったこと</p> <p>困ったことなど</p>	<p>名称 追悼式日時</p> <p>毎年1月17日9:00頃～(17日が休業日の時はその前後)</p> <p>場所 芦屋市立精道小学校:祈りの碑前</p> <p>1996年から毎年行っています。</p> <p>震災9年目に当たる2004年の追悼式は今までの教師主導型の追悼式から発展させ本校の6年生が「総合的な学習の時間」に命について考える学習を進めその学習の中で「追悼式」を行いました。2004年は「今、人として輝くために」をテーマに70時間かけて各自のテーマで追究活動を行い発表会も行いました。そして、その学習の最後に「『追悼式』を自分たちの手で」ということで計画を立て、全校生に次の6点について説明をしました。</p> <p>献花のこと・黙祷の意味・校区の被害状況・避難所としての学校の様子・学校にある祈りの碑について・亡くなった方のこと</p> <p>式典も司会を6年生自らが行いました。児童の感想の中に次のような文がありました。「今年の追悼式ほど命について改めて考え直したことをはありませんでした。」「今、私たちは誰かに助けて貰い、この時代に生きていることをいつも考えながら、亡くなった人たちの分まで生きようと思いました。今年は命がどれだけ大切なのを学びました。」</p>	

震災復興支援活動の記録

<p>住所</p> <p>※①市町名は公開させていただきます</p>	〒	(事務局記入欄)
	(①市・郡・町)	茅屋市
	(②区・町・字)	
	(③丁目・番地等)	
	(④TEL)	
<p>氏名 団体名</p>	大輪 昭子	
<p>活動の内容</p> <p>名称 期間 場所 具体的内容 うれしかったこと 困ったことなど</p>	<p>いきいき仕事塾の受講がきっかけでボランティアに参加するようになりました。</p> <p>隔月に特別養護老人ホームと栄養士定集会所で百均喫茶・フリーマーケットを企画してそのお手伝いをさせてもらっています。</p> <p>楽しみに待っていておられる方も多数いらっしゃいます。買物も値引の掛引・取引もなか</p>	
	<p>↑↑↑</p>	

震災復興支援活動の記録

<p>住所</p> <p>※①市町名は公開させていただきます</p>	〒	(事務局記入欄)
	①市・郡・町	芦屋市
	②区・町・字	
	③丁目・番地等	
	④TEL	
氏名 団体名	吉田清子 たすけあいのフフジ会	
<p>活動の内容</p> <p>名称 期間 場所 具体的内容 うれしかったこと 困ったことなど</p>	<p>・<u>救援物資の仕分け</u></p> <p>H7.1. 県立芦屋南高校体育館</p> <p>・<u>仮設住宅入居者支援</u></p> <p>当選者への連絡事務、入居当日の鍵・物資渡し</p> <p>H7. 市内仮設住宅地(9ヶ所)</p> <p>・<u>昼食づくり (60人分 月・水金)</u></p> <p>H7.6.19 ~ H10.3.31</p>	
	<p><u>ケア-つき仮設住宅</u></p> <p>・<u>引越手伝い (仮設住宅から震災団地へ)</u></p> <p>・<u>被災者の見守り</u></p> <p>・<u>小水あひ喫茶とミニバザー(市店)</u></p> <p>H10.6 ~ 現在</p> <p>震災団地県学集会所(陽光町)</p>	